

「21世紀に勝ち残る経営者に必要な経営戦略の基礎知識」

7月例会日より



大自青季報
秋 第14号



大阪自動車青年会議所
<http://daijisei.com/>

平成23年10月1日発行

(写真左)森コンサルティング
アンドストラクシオン
森 啓 氏

平成23年度7月例会が、7月7日(木)(PM6:30~8:45)たかつガーデン(出席者 現役15名 OB2名 永久2名 オブザーバー1名 計20名)にて開催されました。

今回、経営戦略委員会担当ということもあり、講師にお呼びさせて頂いたのは、森コンサルティングアンドストラクシオン 代表 森 啓 氏をお迎えし、環境変化に適合する経営戦略の立案の基礎知識というテーマでお話していただきました。

戦略立案のプロセス・既存客囲い込み・新規客獲得に関する提案・戦略を実行するための条件を異業種の事例を交えながら、取り組み方やどれだけ多くの優良顧客を囲い込みし、顧客を逃さないようにするにはどうすれば良いかや、新規顧客の獲得の手法をいろいろな角度から検証したお話をしていた。今後我々経営者としての戦略の取り組みのベースとなる知識を教わり大変有意義な例会でした。

今後、ステップアップし、基礎から応用といったお話を聞かせて頂ければ非常に良い戦略方法を会得できるのではないかと思います。

大募集！！ 平成23年度新入会員

大阪自動車青年会議所では我々と一緒になって活動していただける新入会員を募集しております。大阪府下で自動車整備を営んでいる方で、45才までの経営者もしくは経営幹部の方なら入会可能です。毎月一回例会を開催し、会社経営に関すること、整備技術に関すること、自己のスキルアップにつながるなど、同世代の仲間が集まって切磋琢磨しています。

あなたも是非この機会に例会に遊びに来てください。そして我々と一緒に活動しませんか。

お問い合わせは大阪自動車青年会議所事務局
社団法人 大阪府自動車整備振興会内 担当 宮城
TEL: 06-6613-1191 (振興会 代表番号)
ホームページアドレス <http://daijisei.com/>

例会だより (家族例会)



たくさんの魚が捕れました



地引網体験



みんなでバーベキュー



みんなで記念撮影

快晴に恵まれた平成23年8月7日、年に一度、家族への感謝の気持ちを込めて開催されている家族例会が、泉南市の岡田浦漁港にて開催されました。

参加人数53名の大盛況の中、盛りだくさんのプログラムを楽しみました。

地引網体験では「ワッショイ、ワッショイ」の掛け声と共に皆で引き揚げた網の中には、真鯛・クロダイ・ヒラメ・エイなど、たくさんの魚が入っていました。捕れた魚を巨大水槽に泳がせて直接触る事が出来たりと、普段の生活では中々出来ない体験に子供たちの笑顔がはじけました。私自身、普段の生活の中では、見る事が出来ない様な目を輝かせた子供の表情を見る事が出来ました。

海鮮バーベキューでは、焼き係に徹するお父さんの活躍が目立っていました。

総務委員会企画のお魚クイズ、花火抽選会と大いに盛り上がりました。

今回の家族例会開催にあたり、企画、運営にあたられた方々にお礼申し上げます。

例会だより (9月度例会)



9月度定例会が平成23年9月8日(木)に、あいおいニッセイ同和損保(株)御堂筋ビルにて開催されました。

『企業としてのリスクマネジメントの必要性』をテーマに、株式会社インテリクス総研の増田弘先生と自動車盗難の現状と対策、安全運転セミナーをテーマに、あいおいニッセイ同和損保(株)大阪支店モーター開発課の服部勢治先生をお招きして、事業を継続して行くためには、欠かせないテーマであり、いかんにして企業経営における障害となるものを洗い出し、予防・最小化していくリスクマネジメントの基礎についてご講演していただきました。

まず、増田先生からは改めて、我々経営者として企業を取り巻くさまざまなリスクから企業の経営資源(人、物、金、信頼)を守り、経営トップの強い意志と権限の受け、体制作りが重要であると再確認しました。

リスクマネジメントを進めていくにあたり、我々はこれまで起こりえた事象のリスクに、対してだけに目がいきがちでありましたが、予め起こりうる自社リスクの発見をするためにチェックリストを活用するご提案をいただきました。これらを用いることにより、未然にリスクを回避され、また、そういった事象が起こった際、具体的にはどうしていけば良いのかを判断でき、リスクを最小限に防ぐ効果を学びました。

つぎに、服部先生には、損保会社の観点から、具体的に自動車盗難と車両保険の関わり、住まいの盗難の傾向と火災保険の関わり、今後の地震の可能性を理解した上で中小企業地震対策「BCP」の概要の説明をしていただきました。さらに安全運転セミナーでは、KM式安全運転助言検査を実際に行い、お客様に提案するだけでなく、お客様を教育していくという必要性を強く感じました。

我々が携わる自動車業界は、人災なども起こりうる自動車を取り扱う比較的大きなリスクが伴いやすい業種だと改めて認識しました。リスクマネジメントの方針を再構築する良い機会を与えていただき、襟を正す非常に有意義な例会となりました。

近青協親睦会 開催報告

平成23年7月14日(日)滋賀県東近江市伊庭町の「能登川水車とカヌーランド」にて開催され、『能登川ドラゴンカヌー大会』に参加してまいりました。

当日は天候にも恵まれ暑い日差しの中、近畿地区自動車青年協議会(近青協)からは3チームのエントリー!! 1回戦突破のチーム、敗者復活戦より勝ち上がってきたチームと大奮闘!!

しかし、健闘もむなしく入賞は果たせませんでした。

手元に残った物は参加賞のタオルと日焼け、それと・・・

日頃の不摂生?運動不足がたたってか翌日の筋肉痛!!

何はともあれ非常に楽しい1日でした。



特別寄稿

～「私と近青協」第2回～



唐原健太郎 会員

唐原健太郎 会員

まず初めに、近青協とは近畿地区自動車青年協議会の略称で京都、滋賀、兵庫、大阪の自動車業界の青年経営者が中心となって業界の繁栄に寄与することを目的とし活動しております。

活動内容は、各クラブの代表が年4回以上集まり、毎年11月に開催される「合同例会」(本年度は京都自動車青年会議所が主幹として開催される予定です)の企画、運営を取り決める「近青協連絡会」の開催、各クラブの情報交換などを行う「近青協情報委員会」の開催、各クラブの委員間の親睦を計るための「近青協親睦会」の開催(今年は滋賀県自動車青年会議所が担当で琵琶湖のほとりで12人乗りのカヌーに乗って速さを争うドラゴンカヌー大会に参戦しました)。

私が大阪自動車青年会議所に入会したのは3年前の22歳の時でした。入会して半年を過ぎた頃、近青協情報委員会に初めて参加させてもらいました。

近青協情報委員会は各クラブの中でも比較的年齢が若く経験が浅い委員で運営している為、各クラブの先輩方ともすぐに友好関係が広がりました。また、その中で業界の事はもとよりさまざまなことをたくさん学ばせて頂き、大変自分の為になりました。

これからもここで学んだことや先輩方と築けた友好関係は一段と大切にしていきたいと思っております。

「忘れないで 東日本大震災」

総務委員会の部屋

副会長 野井 俊孝

3月11日に発生しました東日本大震災から半年が過ぎました。

私事ですが4月の末に炊き出しのボランティアに参加させて頂く機会があり、宮城県の南三陸町へ行って参りました。

他のボランティアスタッフ達と鎌倉市で合流し、夜の11時頃に車5台に分乗して鎌倉を出発。

朝の6時頃に南三陸町に到着し、1軒目の避難所で朝食の炊き出しを行いました。

もともと保育園だった施設が臨時避難所となつており、いなり寿司やおにぎりに暖かいスープ、炭火焼した竹の子、

たい焼き、果物などを食べて頂きました。その後、もともとコンビニだった場所に移動して昼食の炊き出し。朝食メニューの他にお好み焼きを300食ご用意しました。大阪から参加ということもあり、お好み焼き担当をさせて頂いたら、小雨の降る中をたくさんの方々が行列を作つて焼き上がりを楽しみに待つて下さり、感謝の言葉までかけて頂きました。

南三陸町はニュース等でご存知のように町全体が壊滅的な津波の被害を受けた町です。炊き出し後、町役場のあった志津川湾の防潮堤付近でスタッフとして同行していたご住職の御祈祷

のもと参加者一同も合掌しご冥福をお祈り致しました。実際にその場所に立つてその被害の惨状を目の当たりにした時、しばらく震えが止まりませんでした。

震災復興にはまだまだ多くの時間がかかります。

自分が出ることなんて小さな事です、継続して今後も自分が出れる事を続けていきたいと思っています。

